

## 工業用水系脱脂洗浄剤

### バンライズ シリーズ

#### 安全性が高く、環境に悪影響を与えにくい

- 1.引火性がありません。
- 2.毒性が極めて低いです。
- 3.溶剤系に比べて臭いもなく、人体への影響や作業環境への負荷がないです。
- 4.オゾン破壊係数がゼロです。
- 5.VOC 規制対象外などほぼ規制対象外なので煩わしい手続きがありません。

#### 水で希釈して使用するため経済的

一般的に 3~20%に水で希釈して使用。洗浄剤ランニングコストは、原液で使用する溶剤系洗浄剤の約 1/5~1/10 となり大変経済的です。又、石油溶剤に比べて価格変動が少ないので安心です。

#### エタン・フロン等と同等の洗浄力

浸漬・揺動・超音波・シャワー等 最適な洗浄方法を選択することでトリクロロエチレン・塩化メチレン・エタンなどの溶剤と同等の洗浄力が得られます。

#### 樹脂・ゴム類にほとんど影響を与えない

金属部材はもちろん、繊維やほとんどの種類の樹脂・ゴム類及びレンズに影響を与えにくいのでワークを選びません。

※レンズ用には中性に近い製品を推奨します。

### 洗浄効果の例



使用洗浄剤：バンライズ D-251  
付着油：鋳物油  
洗浄液濃度：10%  
洗浄液温度：40℃  
洗浄時間：5分  
超音波：28kHz

洗浄前

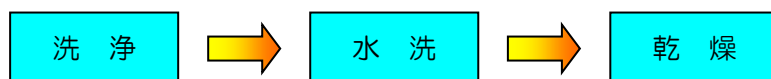
洗浄後

# バンライズ シリーズ

分類	品番	外 観	p H	特 長
ベーシックタイプ	D-16	淡青色・粉末	11.0~13.0	樹脂洗浄用。短期帯電防止効果あり。
	D-20	乳白色	8.4~9.4	汎用性の高いバランスの良い脱脂洗浄剤。
	D-23	淡黄色透明	6.0~8.0	中性・透明タイプ。レンズ洗浄などに。
	D-24	乳白色	7.0~8.1	中性タイプ。レンズ・ガラス洗浄に。
	D-25S	乳白色	10.0~11.0	非鉄金属対応。60℃以上の高温洗浄対応。
	M-31	乳白色	10.0~11.0	ワックスなどの樹脂化した付着物に有効
	D-251	乳白色	10.6 (代表値)	D-25S のSVHC 登録物質不含有品。
	E-2000	乳白色	8.7~9.7	D-20 のSVHC 登録物質不含有品。
	E-2000S	乳白色	8.7~9.7	E-2000 の低発泡タイプ。
分類	品番	外 観	p H	特 長
PRTR法非該当品	D-61	淡黄色透明	11.2 (代表値)	化粧品・シリコン汚れに強みを持ちます。
	D-765	乳白色	7.7(代表値)	化粧品・シリコン汚れに強みを持ちます。
	D-233	淡黄色透明	6.0~8.0	D-23 のPRTR 法非該当タイプ
	D-302P	乳白色	10.9 (代表値)	非鉄金属対応。無リン・弱アルカリ。
	D-304P	乳白色	7.0~8.0	非鉄金属対応。無リン・中性。食品工場対応。
	EB-132	淡黄色透明	12.1 (1%代表値)	複合的な汚れ向け、脱脂性強。パフカスにも。
	E-1100	淡黄色透明	12.5 (代表値)	ひどい汚れ向け。低発泡タイプ。高温使用可。
	E-1400	淡黄色透明	12.3 (代表値)	アルカリ性状だがアルミもOK。複合的な汚れに
	SN7-3	淡黄色透明	12.0~13.5	固化した動植物油に効果。厨房床などに。
	G-2641	淡黄色透明	7.6(代表値)	塗料等を溶解する中性洗浄剤。
	Y96 (P)	乳白色	7.0 (代表値)	塗料等を溶解するG-2641 の強力版。
	ボトワF	淡黄色透明	11.5~13.5	脱脂洗浄以外にも。外口のヤスリや水刃などに。
分類	品番	外 観	p H	特 長
除錆剤・防錆	F-10	淡黄色透明	10.0~11.0	水系防錆剤。0.2~2%希釈、短期防錆。
	S-50	淡褐色透明	1.0 以下	酸性除錆剤。10~20%希釈で使用。

## ◎洗浄方法

一般的には次の工程で洗浄します。



洗浄方法	使用濃度
単純浸漬	5~20%
揺動洗浄	5~15%
超音波洗浄	3~10%
高圧洗浄	1~10%

- (1) 精密洗浄には、洗浄に「粗洗浄」「仕上げ洗浄」の2槽設置し、水洗では「回収槽」「水洗槽」の2槽以上を設置される事をお勧めします。また水洗水を清浄に保つため、洗浄液を水洗槽に持たせないよう洗浄槽で充分液切を行います。
- (2) 水洗水は目的により、水道水又は純水を使用します。
- (3) 腐食しやすい金属（超硬等）部品洗浄には、洗浄槽や水洗槽に防錆剤の添加をお勧めいたします（バンライズ F-10 等）

## バンライズー覧表

### 【汎用脱脂洗浄剤】

製品	液性	pH	外観(原液)	成分・性能								
				PRTR 非該当	無 リン	低 起泡性	金属影響				洗浄性	
							鉄系	アルミ	銅系	黄銅	鉱物油	シリコン 油
D-16	アルカリ (粉末品)	11.0~13.0(1%水溶液)	淡青色結晶 状粉末	×	×	▲	◎	—	▲	—	—	—
D-20	弱アルカリ	8.4~9.4	乳白色	×	×	×	○	▲	○	▲	◎	○
D-20S	弱アルカリ	8.4~9.4	乳白色	×	×	○	○	▲	○	▲	◎	○
D-21	弱アルカリ	10.1(5%、代表値)	乳白色	×	×	×	◎	◎	○	○	◎	○
D-23	中性	6.0~8.0	透明	×	×	×	▲	◎	▲	○	▲	×
D-24	中性	7.0~8.1	乳白色	×	×	×	▲	○	▲	▲	○+	○
D-25S	弱アルカリ	10.4(5%、代表値)	乳白色	×	×	○	◎	◎	◎	○	◎	○
D-61	アルカリ	11.2(1%、代表値)	透明	○	○	×	◎	○+(注)	◎	▲	◎	◎+
D-233	中性	6.0~8.0	透明	○	○	×	▲	○	◎	◎	▲	×
D-251	弱アルカリ	10.6(5%、代表値)	乳白色	×	×	○	◎	◎	◎	○	◎	○
D-302P	弱アルカリ	10.9(5%、代表値)	乳白色	○	○	○	◎	◎	◎	◎	○+	▲
D-304P	中性	7.0~8.0	乳白色	○	○	○	○	○	▲	○	○	▲
D-765	中性	7.7(代表値)	乳白色	○	×	○	▲	○	◎	◎	○+	◎
E-1100	アルカリ	11.5(1%、代表値)	透明	○	×	○	◎	○+(注)	○	○	◎+	○
E-1400	アルカリ	11.6(1%、代表値)	透明	○	○	×	◎	○+(注)	○	○	◎+	○+
E-2000	弱アルカリ	8.7~9.7	乳白色	×	×	×	○	▲	○	▲	○	▲
E-2000S	弱アルカリ	8.7~9.7	乳白色	×	×	○	○	▲	○	▲	○	▲
EB-132	アルカリ	12.2(1%、代表値)	透明	○	○	○	◎	×	○	○	◎+	○+
SN7-3(P)	アルカリ	12.2(1%、代表値)	透明	○	○	○	◎	×	○	○	○	▲
ホトスⅡ	中性	7.0~8.0	透明	×	○	×	▲	○	▲	◎	○	×
ホトスF	アルカリ	11.2(1%、代表値)	透明	○	○	×	◎	○+(注)	▲	▲	◎	○

・E1100、EB-132、SN7-3(P)は、常温だとやや泡立ちますが、50℃以上になると泡が極めて少なくなります。

(注): これらの強アルカリ製品は使用条件(特に高濃度条件)によりアルミ腐食が発生する場合があります。

それぞれ10%ではほぼ影響ありませんが、条件次第で注意が必要です。案件がありましたら研究部に個別にご確認ください。

※pHおよび外観は代表的なものです。

※洗浄性は一部の汚れ・条件の結果を比較したもので、汚れ・条件により優劣は変動します。目安としてご参考ください。

※PRTR制度: 定められた化学物質の環境への排出・移動量に関して国で把握するための制度で、該当物質を含む番手があります。

これらの番手はSDSに該当物質の配合量が記載されており、該当物質当たりの換算量で年間1t以上の取扱量になる場合は、ユーザー様で届出の事務手続きが必要となります。令和5年の改正後のPRTR該当については個別に研究部に確認ください。

※金属影響について: 金属には複数の種類・合金が存在するのと、ご使用条件もユーザー様ごとに様々なため、ご使用に当たって事前に試験を行い、影響をご確認頂いてください。浸漬時間、希釈条件、温度などによって影響の程度が変動します。

また、仮に×評価でもエッジングしながら洗うケースもあります(EB-132)。影響の大小の参考資料としてご使用ください。

【評価基準】 ◎: 影響ほとんどない ○・▲: やや影響あり ×: 腐食が強く注意が必要です。

### 【特殊用途品】

製品	液性	pH	外観	成分・性能								
				PRTR 非該当	無 リン	低 起泡性	金属影響				洗浄性	
							鉄系	アルミ	銅系	黄銅	鉱物油	シリコン 油
D-80(P)	弱アルカリ	10.7(5%、代表値)	透明	○	○	○	◎	◎(注2)	◎	◎	—	—
NR-1	中性	7.0~8.0	透明	○	○	○	◎	◎	◎	◎	×	×
M-31	弱アルカリ	10.0~11.0	乳白色	×	×	○	○	▲	○	▲	—	—
M-32	弱アルカリ	10.0~11.0	乳白色	×	×	○	○	▲	○	▲	—	—
G-2641	中性	7.6(代表値)	透明~微濁	○	○	▲	◎	◎	◎	◎	—	—
Y96(P)	中性	7.0(代表値)	乳白色	○	○	▲	▲	◎	○	○	—	—
BS-100S	弱アルカリ	9.0~11.0	淡黄色	○	×	○	—	—	—	—	—	—
S-50	酸性	1以下	淡褐色	○	×	○	—	—	—	—	—	—

D-80(P): 水性インキ、水性接着剤、水性ニスなどの硬化被膜の除去用途。密着時間次第で油性接着剤、塗料の剥離除去も可能。

NR-1: 無機塩類を配合せず、シミ発生の懸念が少ない(ノンリン対応)

M-31

: 樹脂化付着物の除去用途(ロジン系フラックス、ワックスなど)

M-32

G-2641: インキ、塗料、樹脂類の膨潤・溶解用途。

Y96(P) G2641は水性インキの荒洗浄(wetな状態)、Y96(P)は発泡スチロール金型洗浄、塗料・ヒールマークの床洗浄で実績。

S-50: 除錆、エッジング用途の酸性洗浄剤

BS100S: 水溶性潤滑剤(瓶などのコンベア移動・搬送時の潤滑剤)

(注2): 濃度が薄いと影響が出る場合があります。個別の材質影響表をご参照ください。20%以上の濃度ではほぼ影響ありません。